

## ～“九州・大学発ベンチャー振興会議”による支援第1号案件～ 「大分大学先端医学研究所」に出資

FFG傘下のベンチャーキャピタルである株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズは、平成29年11月、株式会社大分大学先端医学研究所に対して50百万円を出資しました。



平成29年12月27日 株式会社大分大学先端医学研究所の設立を大分県広瀬知事に報告

”九州・大学発ベンチャー振興会議”とは、九州内の複数大学が情報交換を行いながらノウハウの共有や連携を行うとともに、経済界がバックアップし、九州が一丸となって大学発ベンチャーを振興するもので、こうした地域連合型の大学発ベンチャー振興の取り組みは全国的にも初めてのものです。

大分大学先端医学研究所は、大分大学発のベンチャー企業で、病気の原因物質に作用する化合物を探し当てるのにかかる膨大な時間やコストを削減できる独自技術が強みで、がんや感染症、難病などの治療に有効な創薬支援ビジネスを展開します。今後、狂犬病治療の新薬開発などを目指し、国内外の大学や製薬企業との連携を進めていきます。

今後もFFGでは、産学連携の強化とともに、ベンチャー企業への出資のほか、お客さまのニーズや企業ステージに応じた最適なソリューションの提供により、地域経済発展への貢献に努めてまいります。

